



No.45 緑が丘地域まちづくり協議会

コロナ後の緑が丘を、より住み良い街に

緑が丘地域まちづくり協議会 緑が丘地区連合自治会



会長 金田 貞夫

新年あけましておめでとうございます。皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが二月に拡大し、人が集まるものが危険視され「密閉・密着・密接」の三密と、マスク、消毒、手洗いなど、生活様式が一変しました。

三月の防災訓練の中止から始まり、各団体の総会は全部書面議決となり、地域最大のイベントである緑が丘ふるさと祭り、体育祭、敬老会、コミセン祭り、みどり祭、そして、土曜元氣塾や各自治会のお祭りなど、すべてが中止となりました。

さて、昨年の一連の流れから、コロナ終息の後に空白の一年間を戻すには、地域の大きなエネルギーが必要と思われまふ。

コロナの流行を夕立にたとえて、「今は雨宿りの時」と表現した人もいましたが、ワクチンが出来る迄は、アマビエや黄ぶなに頼って、その時の来る迄「雨宿り」して

いる以外はないのでしょうか。どうか有効なワクチンが出来る迄、十分に気を付けて頑張りましょう。

そんな中ですが、昨年九月に宇都宮市が発表した、人生百年時代に向けた、三十九の連合自治会単位での地域別データ分析によれば、緑が丘地区はこのように評価されています。

分析結果を要約すると、緑が丘地区は公共交通の便が良いこと、地区的には医療機関やスーパーなども多くあり、生活に不便のない充実した地域であること、またコミュニティセンターの活動や、ふれあい、いきいきサロンなどの場もあり、高齢者にとっても住み良い地域であると評価されています。

このように、本当に住み良い街に育ててくれた先人に感謝し、そして後世に引き継ぐため、力を合わせて行きましよう。

❀❀❀ 明けましておめでとうございます ❀❀❀

Table with 2 columns: Name/Role and Organization/Address. Lists members of the Green Hill Area Community Development Association.

コロナ禍の中で

緑が丘地区社会福祉協議会

会長 大垣 重昭

初めに、当協議会のリーダーとして長年ご活躍された前会長の大貫隆久様、前副会長の渡辺建太郎様、坂本順一様、又、前会計の加藤佳子様

に心から御礼申し上げます。本年度より新会長の任を受け、先輩方の栄えある実績を大切に、一方、コロナ禍と相まって、どの様に事業展開するか暗中模索のスタートとなりましたが、新役員の仲間と今できることを前向きに考え、努力して参りますので宜しく



お願い致します。

現在、感染予防対策により会場の利用が困難であり、全ての事業が開催できない状況です。

しかし、今年は我が地域に四名もの百寿の方がおり、総理大臣・県知事・市長・当社協からの祝辞等を直接お渡ししたいと考え、九月十二日コミセンにて三密を避けて敬老会を開催しました。

ご本人達の出席がなく残念でしたが、百寿の池田君江様より「目は良く毎日、新聞を隅々まで読み、歯は全て自前、こうして元気でいられるのも地域の皆様のおかげ」と感謝の声のメッセージを頂きました。

ぜひ、池田様の様に、百歳時代を迎えて参りましょう。

又、例年行ってきた緑が丘小児童との地域交流会も開催できず、替わりとして、今年度は感染予防に必要なサーキュレーター十四台を、十一月十六日に小学校に贈呈し、子ども達・先生方から大変喜ばれ



ております。

又、さわ会に替わる事業として、本年度は七十五歳以上の一人暮らしの方に、弁当等を配付したいと考えております。

結びに、先輩方の築いた歴史ある「住んで良かった福祉のまち緑が丘」のより一層の発展に努力して参ります。

二台目の車椅子、

緑が丘小学校に寄贈

緑が丘地域まちづくり協議会

地域の皆様のご協力によるプルトップ収集により、二台目の車椅子が誕生しました。

一台目の車椅子は、二年



車椅子・2台目・贈呈式
令和2年11月18日

七カ月を要して現実のものとなりましたが、これは地元の医療生協ふたば診療所に寄贈致しました。

二台目は、プルトップが車椅子になるのに二年と、前回と比べて短くなりました。新型コロナウイルスの関係でコミセンの利用者が大幅に減少する中で、この様に短期間で達成できた事には、本当に感謝の言葉以外にはありません。

二台目の寄贈先については、検討の結果、障がい者への理解を深める為の体験学習に使用して頂くよう、緑が丘小学校に寄贈することとし、十一月十八日樽井校長先生にお届け致しました。

来年二〇二二年は、栃木国

体パラ国体が、近くに完成した栃木県総合運動公園を中心に開催されます。パラ国体に向けて、良いタイミングの寄贈だったと思っております。

この車椅子を通じて、今後緑が丘小学校児童の障がい者への理解が、より一層深まることを期待しております。

そして、三台目の車椅子を目標に、プルトップの収集を継続しておりますので、今後ともご協力を宜しくお願い申し上げます。

善意のマスク一五〇〇枚

緑が丘地域まちづくり協議会

小林 秀明

新型コロナウイルス最初の感染者が一月十六日に確認され、一年が過ぎました。

四月には「緊急事態宣言」が発令され、「働き方・各種自粛・一斉休校」等により、私たちの生活リズムは一変しました。感染予防としてのマスクが品薄となりパニックも起きました。

六月に「回覧」によりマス

クの寄付を呼びかけた所、地区内外から一五〇〇枚を超える寄付を戴きました。

特に、カザシ工業(株)様(緑三丁目居住)には数多くの寄付を、鈴木ドライ様(緑一丁目)・ラーメンおおき様(宮本町)には大変ご協力を戴きました。

寄贈品は、福祉関連の皆様と、緑が丘小学校(郊外クラブを含む)へ配付致しました。今、ウイルスは「身近な所」

から全世代へ感染しています。「マスク」「手洗い」「三密回避」「換気」「ソーシャルディスタンス」を生活習慣に取り入れ、感染防止に努めてください。

つながりを大切に

緑が丘小学校

校長 樽井 圭子



しました樽井圭子です。

令和二年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐため、行事などを余儀なく中止したり縮減したりしながら進めていかなければならないという、今までに経験したことのない教育活動の大きな見直しを強いられております。

そのような中、地域の皆様にはいつも以上の御支援、御協力をいただき感謝申し上げます。

本校の子供たちが明るくそして落ち着いて生活している姿は、保護者の皆様の御理解、御協力と地域の方々が子供たちを大切に育てようとする温かな地域の土台があったこそと、改めて感じたところです。

今年度、緑が丘小学校校長として着任いたしました

「新しい生活様式を踏まえた学校教育」を進めていきながら、緑が丘小学校としては、様々な課題にしながら、様々な課題にしながら、心をもつて、自分で考え判断し、よりよい生活を工夫していける力を身に付けられる教育

- ・地域と家庭、学校の連携の中で、人のつながりを大切にする心を育てる教育を充実させていきたいと思っております。

今年度、創立五十一年を迎えました。これまでの歴史と歩みを大切にして教職員一同尽力してまいりますので、地域とともに

に歩む緑が丘小学校に、更なる御支援、御協力をよろしくお願いたします。



良いもの・安く暮らしのお手伝い！ 皆様のだいまるストーリー

創立五十周年の年を迎えて

緑が丘体育協会

会長 寺内 利夫

今年度は新型コロナウイルスの影響で、残念ながら計画した各種行事は実施出来ませんでした。

待ちに待った東京オリンピック。

この開催の年に創立五十周年を迎えることは記憶に残る各種大会になることと思います。

新型コロナウイルスも見えませんが、今年度は出来る限りの対策を講じ各種大会を開催したいと考えています。

創立四十周年以降の大会において活躍した自治会を紹介します。

● 体育祭・五連覇・東原南自治会（平成二十六年～三十年）



体育祭・5連覇 東原南自治会



バドミントン大会・7連覇 双葉一丁目自治会



一般バレーボール大会・5連覇 緑三丁目自治会

● バドミントン大会・七連覇・双葉一丁目自治会（平成二十五年～令和元年）

● 一般バレーボール大会・五連覇・緑三丁目自治会（平成二十七年～令和元年）

令和3年度体育協会行事予定

月日	項目	開催場所	
5月8日(土)	定期総会	緑が丘コミュニティセンター	40周年記念大会 優勝自治会
6月6日(日)	第38回バドミントン大会	緑が丘小学校体育館	双葉一丁目
6月12日(土)	第23回輪投げ大会	南生涯学習センター公園	双葉二丁目
6月20日(日)	第49回ソフトボール大会(40才以上)	緑が丘小学校校庭	緑一丁目
	第49回簡易バレーボール大会	緑が丘小学校体育館	双葉二丁目
9月4日(土)	体育祭実行委員会	緑が丘コミュニティセンター	-
9月5日(日)	第23回一般ソフトボール大会	緑が丘小学校校庭	雨天中止
	第49回一般バレーボール大会	緑が丘小学校体育館	緑三丁目
10月10日(日)	第50回体育祭	緑が丘小学校校庭	双葉二丁目
10月30日(土)	第24回輪投げ大会	南生涯学習センター公園	-
11月21日(日)	第34回卓球大会	緑が丘小学校体育館	緑二丁目
3月26日(土)	創立50周年記念式典	緑が丘コミュニティセンター	-

地域まるごと 健康づくりを目指します 生協ふたば診療所

たくさんの「笑顔」と「ありがとう」が広がる福祉の街…ふれあいコープ

自粛のもと

新たな活動選択

民生委員・

児童委員協議会

会長 吉田 昭彦

緑が丘地区では、民生委員十五名・主任児童委員二名が担当地域で活動しています。

私たち民生委員・児童委員の役割は地域の高齢者や子育て中の皆様が抱える心配事、悩みごとを、解消するために相談を受け、関係機関への働きかけや必要な支援サービスを紹介する地域のつなぎ役です。

昨年民児協はコロナ禍の中、高齢者や子育て中の方々の悩み事を直接お目にかかって聞くことを控えざるをえなくなりました。

このような時期だからこそ身近に寄り添い支援を絶やさないようにと、私達緑が丘地区民生委員・児童委員協

議会では独自の取り組みとして、ポケットティッシュにメッセージを添えたり、電話を活用した活動を行っています。行事、外出自粛などで人との交流機会が少なくなった今だからこそ、些細な悩み困り事と思わないで、電話でも結構ですので、お気軽に地区民生委員・児童委員にご相談下さい。

高齢化が進んでいますが高齢者が、進んでいますが積極的に地域の行事等に参加して、共に明るく、住み易い緑が丘を作っていきましょう。

ミニ国際交流会盛大に開催

緑が丘地区青少年育成会

会長 石川 清

最大行事のミニ国際交流会は二月一日(土)、南市民活動センターに於いて賑やかに開催することが出来た。

ウクライナの親子二名、ポーランドの親子三名、スリランカやアメリカなど合わせて七名の在日外国人が参加した。三十三名の児童達は食文化の違いや、祭り文化、生活

習慣の違い等目を輝かせながら文化交流を満喫していた。

この事業は毎年多くの協力者に支えられ、今では地域の無形の財産ともいえます。

関係者に深く謝意を表します。

緑が丘地区の皆様へ健康づくりのお手伝い!

健康づくり推進協議会

会長 篠原 久恵

私達緑が丘地区健康づくり推進協議会の活動も十七年目を迎えました。

皆様の「健康寿命の延伸」を目標に活動しています。

コロナ禍では、活動を自粛せざるを得ない時期もありましたが、現在は活動を再開し、感染



予防対策を講じた上でストレッチやリズム体操を楽しんでいます。

自宅で過ごすことが多くなった方、コロナに負けない体づくりのため、一緒に体を動かしてみませんか。

新型コロナウイルスに振り回された一年

緑が丘地区連合自治会女性部

会長 根本 京子

今年の自治会女性部は、新型コロナウイルスにより、毎年行っている、女性部の研修旅行・地域のふるさと祭り・体育祭・春、秋の交通安全運動・毎月のさわ会等、やむなく中止になりました。

秋から第三波のウィルス拡大により、ますます自粛しなければなりません。

来たる三月の防災訓練は、コロナウィルスが終息し、行なわれる事を期待しています。これからも、地域の縁の下の力となり、応援して行きたいと思いますので、よろしくお願いたします。

建築全般 真心の住い造り (有坂本工務店)

自治会だより

江曾島一丁目自治会

見てくださいました

いきいきサロン「フレンド」は十月二十二日西川田スポーツ施設を見学しました。県スポーツ協会の二人が丁寧に案内してくれました。



最初にカンセキスタジアム。完成したばかりのスタジアムの国体会場にふさわしい最新の設備に、二十四名の見学者は、感嘆の声をあげました。

その後、武道館に移動、館内を素足で歩きながら出来立てを感じ取りました。

我が街の近くに完成したスポーツ施設に愛着を感じ、今後地域と共に発展することを願っています。

(福祉部副部長 大西 巖)

江曾島二丁目自治会

何も出来ない自治会活動

今まで経験したことのない新型コロナウィルス問題で、自治会活動が中止になっております。

当自治会では、卓球の練習のみ活動し、週三回、五、六人の方が実施しております。一日も早くワクチンが開発されて、正常な生活ができるように願っております。



緑一丁目自治会

資源ごみ回収でガツクリ

昨年はコロナ禍の影響を受け残念ながら殆んど活動が取り止めとなりました。その中で行われた幾つかの活動を紹介します。一つは自治会予算の資金源となる資源ごみ回収活動です。育成部、老人部、役員班長の三つが分担し年四回ずつ受けています。最近の資源ごみ回収の引取り価格は大きくなって苦しくなっています。



緑二丁目自治会

会長就任のご挨拶

令和二年四月会長に就任しました。私は埼玉県秩父の山奥の貧しい家に生まれ、兄弟五人でお互いに助け合っ

て辛抱強く頑張らなければ生活できない環境でした。環境で培った忍耐力が自負しているところでは、何もできませんが、忍耐力を生かして一生懸命頑張る所存ですので、皆様のお力を貸してくださいませ。心からお願い申し上げます。(猪俣治太郎)



緑三丁目自治会

心のふれあいを大切に

緑三丁目自治会加入数が六七〇世帯と大きな自治会です。

会、会員相互の融和を図る為に、毎年十一月には「緑三丁目ふれあいまつり」一月には「どんと焼き」等の行事をおこなっていましたが、今年度は新型コロナ感染症の影響でほとんどの行事が中止となりました。

その中で唯一、福祉部員が配布する「後期高齢者の誕生日に花束と赤飯を届ける」活動は変わらず行われ、大変喜ばれています。新型コロナウイルス感染症は、まだまだ不透明な状況にあります。これからの心のふれあいを大切にしていける自治会運営を心掛けて参ります。(副会長 塩谷 誠)



双葉一丁目自治会

百寿の祝い

今年度の自治会事業は、コロナ禍の影響で殆どが中止となりました。

そのような状況の中で、当自治会では、唯一お目出度い事がありました。

それは、当町会の名誉町民「池田君江様」が、昨年十月二十五日に百歳の誕生日を迎えられたことです。百歳の長寿は当町会とし



セブン-イレブン

地域に愛されて21年 宇都宮双葉店

では、初めての慶事であります。

敬老の日には、総理大臣・県知事・市長から百寿の祝詞を受けられました。

二十五日の誕生日には、自治会、長寿会、育成会の代表が、池田様宅を訪問して、花束と寄せ書きをお贈りし、お祝いさせていただきました。

令和二年は、コロナに振り回されたまま、越しとなりりましたが、今年はコロナが収束し、例年の自治会活動が正常にできることを祈るばかりです。

双葉二丁目自治会

わたしの町 双葉三丁目

私達の自治会は、東武線をまたぐ双葉二丁目と三丁目の一部の地域です。

加入世帯は三五五戸で、毎月の活動は月二回のサロンと防犯パトロール、他に一番の目標である自治会館新築工事の為、月二回の資源物回収を行っています。平成二九年には土地を購入し法人化しました。



今年度はコロナの為に中止になりましたが、昨年度の優勝は、我が自治会が団結し一丸となった結果です。近年は自治会役員のなりてが無くくじ引きで選出、長年親しんで頂いた「町会だより」を発行していた広報部もやむなく廃止となりました。今年度は、楽しく笑え、自由に出歩ける事を願っています。

東原町北自治会

公民館広場を交流の場に

八十三世帯の小自治会で、活動はふるさと祭り、敬老会、体育祭等各種団体の行事に参加することを中心に行っています。独自の活動はありますが、公民館の南側に借用した、三〇〇坪の広場があります。ここに花壇、又約二〇名の参加で家庭菜園を楽しい季節を楽しんでいまして、一斉清掃には毎回四十名を越える皆



さんが参加、コミュニケーションの場としております。これからも広場と公民館の活用を図りたいと考えています。

東原町南自治会

東原児童公園

（通称ぶた公園）を

憩いの場に！

当自治会は、木々に囲まれた広い公園を中心に、自治会加入世帯数三四〇戸「加入率八五％」で構成。約四割の市営住宅とのコラボレーションも特徴だ。

今年度は、コロナ感染症の情報が拡散しているため、皆さんのストレスが溜まってパンク寸前。この打開策の一つとして、公園の花壇整備を通し、多くの花を育てる



事で、フラワーセラピー「花を見ていると心が和む」効果に挑戦。来年度は、公園を魅力的な憩いの場所にグレードアップさせたい。

東浦町自治会

コロナ禍に学ぶ

書面表決による総会と地区幹事・班長対象の地区ご説明会でスタートした今年度は、五月の「社協会員募集」以降、ほぼ活動休止状態を強いられましたが、九月に入ってゴミステーション五基の新旧入替と修繕作業を、また、町内の敬老会対象者一七二名への「緑社協記念品」を福祉協力員等の尽力で滞りなく配付できた。

恒例の「日赤社資」「赤い羽根募金」は、別途予算で一括拠出する「歳末助け合い募金」と急遽同様の扱いとした。

長期にわたる自粛生活の中で実施を見送った夏祭り・町内敬老会・もちつき大会、体協行事への参加等、「ふれあい・つながり」の基盤となる参加型活動の大切さを改めて痛感させられた。今次の経験をぜひ次年度に活かす、相互扶助の気運を一層高めていきたいものである。

リフォームの事ならお任せ下さい (有) 吉田表具内装店

表彰紹介

叙勲 瑞宝単光章

吉井 久夫 (双葉二)
栃木県文化協会表彰
文化選奨

杉山 寒月 (東 浦)

栃木県保護司会連合会会長表彰
大関 啓二 (緑 三)

栃木県老人クラブ連合会知事表彰
緑 寿 会 (緑 二)

宇都宮市老人クラブ連合会会長表彰
今野 一雄
(緑 二 緑寿会)

大貫 賢一
(双葉一 長寿会)

宇都宮市長清掃事業協力者表彰
特別感謝状

東浦町自治会

感謝状
福富 道雄 (緑 三)

宇都宮防犯協会・
宇都宮南警察署長表彰

(明るく住みよい地域社会づくり)
感謝状

緑三丁目自治会
宇都宮市社会福祉協議会会長表彰

十年表彰

山田 和男 (緑 二)

寺内さち子 (東 浦)
浅野 恵子 (東 浦)
小川 正枝 (東 浦)
湯浅千恵子 (東原北)

職員紹介



青木美枝子

四月よりコミセンの職員として勤務しております。
緑が丘地区は、和気藹々とした、まとまりのある地区

だという印象を受けました。
気が付かない点もあると思いますが、宜しくお願い致します。

いろいろとお手伝いします
のでお気軽にお声掛け下さい。



地域事務員
増淵 淳子

平成二十六年四月より、まちづくり協議会の事務員として七年目になりました。

平日午前九時から十二時まで
でコミュニティセンターに勤務しております。

いろいろとお手伝いします
のでお気軽にお声掛け下さい。

ありがとうございました

前職員の黒澤香です。
体調不良により、3月末退職しました。
皆様にはご挨拶も出来ないままで、大変申し訳ありませんでした。
長い間、皆様に可愛がっていただき、楽しかった思い出いっぱいです。
皆様、どうかお体に気をつけて、お元気でお過ごしください。

宇都宮市緑が丘地域
コミュニティセンター
前職員 黒澤 香

緑が丘コミセン
管理運営委員会

委員長	金田 貞夫
事務局長	岡田 米男
委員	石川 清
委員	寺内 利夫
委員	夏葉 俱尚
委員	室井 健吾
職員	青木美枝子

編集後記

令和二年は、新型コロナウイルスの感染予防等の影響で、各種団体の諸行事は、いづれも中止になり、全体の頁数を縮小させていただきました。

今回は、その限られた紙幅の中、特別企画として、「自治会だより」を計画しました。身近な記事ですでお楽しみください。

今年は、東京オリンピック・パラリンピックです。みんなでお忙し中、原稿をお寄せいただき御礼申し上げます。

